

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

# 武蔵野市議会だより

No. 339

発行日 平成23年(2011年)4月30日

発行 武蔵野市議会

東京都武蔵野市緑町2-2-28

TEL 0422-60-1883(直)

FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 代表質問・施政方針…………… 2-3面
- 予算特別委員会審査概要 …… 4-5面
- 一般質問…………… 6-7面
- 特別委員会最終報告…………… 7面
- 議案等審議結果一覧…………… 8面
- 政府等への意見書…………… 8面
- 陳情審議結果…………… 8面

## 第一回 市議会定例会

第一回定例会は、二月二十二日から三月二十八日まで開催されました。今議会では、市長による施政方針演説と、これに対する六人の各会派代表質問、および十一人の議員による一般質問が行われました。議案では、平成二十三年度武蔵野市一般会計予算をはじめ、三十三件の市長提出議案が可決されたほか、議案第二十三号平成二十三年度武蔵野市一般会計予算に関する付帯決議など計六件の議員提出議案が審議されました。

## 平成二十三年度予算を可決

### 地域の力を育み、自治の未来を拓く予算 一般会計は五百六十八億円

一般会計五百六十八億三千万円を中心とした平成二十三年度の各会計予算案は、三月一日の本会議で、同日設置された十二名の委員からなる予算特別委員会に付託されました。

同委員会では十四日に正副委員長が互選された後、十五日から五日間にわ

たって各予算案の審査が行われました。二十八日の本会議では、井口良美予算特別委員長から委員会における審査概要の報告がありました。その後、報告に対する質疑・討論が行われ、個別採決の結果、平成二十三年度一般会計、下水道事業会計・国民健康保険事

業会計・後期高齢者医療会計・介護保険事業会計の四特別会計、および水道事業会計(企業会計)の各予算は、全会一致で可決されました。

これによって市政運営の大枠が確定し、各種事業が実施されることとなります(二面に施政方針、二・三面に代表質問、四・五面に予算特別委員会審査概要および討論を掲載)。

なお、各予算案の採決に続き、平成二十三年度一般会計予算に関する付帯決議が提出され、一名の反対討論が行われた後、採決の結果、賛成多数で可決されました(付帯決議の内容は五面に掲載)。

## 震災対応のための 補正予算を可決

三月二十八日の本会議で「平成二十二年武蔵野市一般会計補正予算(第五回)」と「平成二十二年武蔵野市下水道事業会計補正予算(第二回)」の二議案が全会一致で可決されました。

両議案は、三月十一日に発生した東日本大震災により被害を受けた施設の改修工事費や地震対応のための人件費の追加補正、また、工事部材等が搬入されなくなったことなどにより、工事完了や物品納入が年度内に見込めなくなったため、一部予算の次年度への繰り越しを行うものです。補正額は一般会計が一億四百二十万一千円で、下水道事業会計は一千四百万円を翌年度に繰り越すものです。

今回の地震では、市議会本会議場、第四中学校プール、総合体育館メイ・サブアリーナなどの一部が損傷し、改修が必要となりました。

両議案は、緊急の震災対応であることから、委員会付託を省略し、本会議で議決されました。

## 「武蔵野、小金井、三鷹、西東京 4市選抜 対抗戦」

撮影：榮井 薫(武蔵野市)  
場所：武蔵野陸上競技場(2011.1.22)

それぞれ別のチームから選抜され集まった小学5年生の選手達が市の代表として「信じあう心をボールにのせて」ゴールをめざしました。  
結果は武蔵野市が優勝!!  
子どもたちのがんばる姿に元気をもらいました。

## Photo Gallery



### 1面写真募集要領(次回の締め切り5月13日)

- 内 容：武蔵野市内の風景(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)。応募者自身が撮影した、未発表のオリジナル作品(カラー)に限ります。
- 規 格：①紙焼きの場合・サイズ 六つ切り  
②デジタルデータの場合  
・ファイル形式 J P E G形式  
・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上  
・ファイルサイズ 2MB程度まで(2MB以上になるとメールが受信できない場合があります)
- 審 査：議会広報委員会が審査します。
- 発 表：採用された作品は、6月15日発行の市議会だよりに掲載します(賞品等はありませんのでご了承ください)。
- 著作権：作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、市議会だより掲載後6か月間、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期 限：5月13日(金)当日消印有効
- 応募方法：撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記の上、下記まで先までご応募ください(作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります)。
- あて先：〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28  
武蔵野市議会事務局 市議会だより係  
デジタルデータの場合はメールで  
ofc-gikai@city.musashino.lg.jpまで  
(CD-R等、各種メディアでの送付はご遠慮ください)
- 問い合わせ：Tel 0422-60-1883

# 施政方針を質す

## 代表質問

第1回定例会2日目の2月24日、市長の施政方針に対して、6名の各会派代表者による代表質問が行われました。以下はその要旨です。

「施政方針」は武蔵野市役所のホームページでご覧いただけます。また、市役所の市政資料コーナー、各市政センター、各コミュニティセンターで配布しています。



### 松本清治議員●民共党・無所属クラブ 安心・安全、緑をつなぐ具体策を提案する

※松本議員は三月二十八日付で会派を離脱しています。

**問** 高家賃等のため市への定住が難しい子育て世代に対し、定住とまちづくりへの参加を促すため、家賃補助や住宅ローンを助成を行い、あわせてまちづくりにかかわる仕組みとして消防団に参加してもらおうなどを検討してほしいかがか。



### 井口良美議員●自由民主党 リーマンショック後の地域経済の活性化を問う

**問** リーマンショックの後、景気回復が遅れているが、地域経済の活性化についての市長の見解は。

**答** いい提案を頂いた。安全性等の課題を解決し、玉川上水と一体的な駅前広場になるよう検討を進めていきたい。

**問** 南北七十歩、東西八十五歩に九十三軒の吉祥寺ハローモニ横丁は残しているのか。

**問** 緑、つながりを深める事業を増やすことが大事だ。世代間交流につながる住み替え事業等の政策を提案するが見解を。

**問** 待機児童問題解決には、幼保一体化を早期に確立し、あわせて子育て分野への財源の重点的な配分を行う必要があるが、市長はどう考えるか。

**問** 地域コミュニティ再生の具体的な施策を。

**問** 市役所のスリム化に逆行しているのではないか。

**問** 地域コミュニティ再生には、住宅対策が重要な課題である。今後、生活支援サービス付き高齢者住宅の確保が重要になるかと考えるが、見解を。

**問** 高齢者の増加に伴う医療費の増大など、市役所のスリム化に逆行しているのではないか。

**問** 財政援助出資団体の公益法人化が進んでいる。法により、団体の独立性、経営努力が求められる中、今後とも市として適切な監督指導ができるのか。

**問** 前年度実施した、経常経費を対前年度比一割減額する枠配分方式の評価と、二三年度も継続した理由を伺う。

**問** 後も国や東京都に補助、支援を要望していく。子どもたちの安全、健康を考えた学校施設のバリアフリー化や、直結給水などの進捗状況はどうなっているのか。

**問** 市役所のスリム化に逆行しているのではないか。

**問** 子宫颈癌・乳がん検診や子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン接種については、積極的に継続すべきと考えるが、目標値や実施期間について、市長の見解は。

**問** 市内三駅間の駐輪場対策について、現状では絶対数が不足しており、



### 小野正二議員●市議会公明党 安心して暮らし続けられる武蔵野市構築について

**問** 市役所のスリム化に逆行しているのではないか。

**問** 市役所のスリム化に逆行しているのではないか。

**問** 市役所のスリム化に逆行しているのではないか。

**問** 市役所のスリム化に逆行しているのではないか。



### 山本あつし議員●市民の党 孤独死についての情報収集、経験の蓄積を

**問** 孤独死、孤立死についてのアンケートを行っているが、市民の見解は。

**問** 孤独死、孤立死についてのアンケートを行っているが、市民の見解は。

**問** 孤独死、孤立死についてのアンケートを行っているが、市民の見解は。



### 橋本しげき議員●日本共産党武蔵野市議員 経済政策としての住宅リフォーム助成制度を

**問** 全国的自治体で行われている住宅リフォーム助成制度は、予算の約十五倍の経済効果が出ているといわれている。住宅政策ではなく経済政策として検討できないか。

**問** 全国的自治体で行われている住宅リフォーム助成制度は、予算の約十五倍の経済効果が出ているといわれている。住宅政策ではなく経済政策として検討できないか。

**問** 全国的自治体で行われている住宅リフォーム助成制度は、予算の約十五倍の経済効果が出ているといわれている。住宅政策ではなく経済政策として検討できないか。

### 市長の施政方針



## 地域の力を育み、自治の未来を拓く予算

【市長が2月22日の本会議で行った「施政方針」演説の要旨です】

### 邑上守正市長

#### 基本方針

- 1 市民自治・コミュニティの活性化
  - 市民自治の推進と発展
  - 地域の力の創出
- 2 市民文化のさらなる発展
  - 平和・文化の発信
  - 安全で安心して住み続けられるまちの構築
  - 子育てしやすいまちづくり
  - 地域リハビリテーションの推進
  - 安全・安心なまちづくり
- 3 持続可能な都市基盤の構築
  - 「エコシティむさしの」の推進
  - 公共施設や都市基盤のリニューアル
  - 魅力あふれる都市づくり
  - 地域経済の活性化
- 4 安定的な市政運営
  - 効率的で質の高い市民サービス
  - 計画に基づく市政の運営

#### 主要な施策

- (1) 市民の健康増進及び高齢者・障がい者を守る福祉の充実
  - 保健・医療・福祉施策の連携を図りながら、健康福祉総合計画4計画を一体的に改定する

る。子宫颈癌、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチン接種への助成を行い、接種促進を図る。災害時に安否確認が市内全域でできるよう災害時要援護者対策を地域とともに取り組む。

(2) 子育てしやすい環境及び教育環境の充実  
すべての市立小中学校に空調設備を設置し、学習環境の改善を行う。待機児童解消に向けた緊急対策として、UR都市機構の協力のもとに住宅を活用したグループ保育を試行する。学童クラブの土曜日開所を試行するとともに、あそべえと学童クラブの連携を促進する。

(3) 持続可能な環境共生都市づくり  
第二中学校に太陽光発電設備を設置する。新武蔵野クリーンセンター（仮称）の施設基本計画を策定するとともに、生活環境影響調査などに着手する。

(4) 活力ある都市を目指して  
商店会が提案する事業に補助金を交付する商店会企画提案型補助金を創設する。

(5) 安全・安心なまちづくり  
吉祥寺東部地区の防犯カメラを増設・更新するとともに、南口パークロードに新たに防犯カメラを設置する。高齢者世帯が所有している物件を子育て世帯による使用へと誘導する、住み替え支援事業の検討を行う。

(6) 市民文化の創造へ向けて  
平和施策懇談会の提言に基づき、「武蔵野市平和の日」の制定など、平和への意識を高める事業を展開する。

(7) 新たなまちづくりの時代へ  
住環境の保全や街並み形成など地域の状況などに合わせた高さ制限の導入を検討する。三鷹駅北口駅前広場の東側区域について、安全性・利便性向上のための整備工事を行う。

(8) 都市のリニューアルの推進  
吉祥寺ポンプ場跡地に汚濁雨水貯留施設を設置し、水環境の汚濁防止を図る。安全でおいしい水を安定的に供給するため、上水道の耐震化など配水管網の整備を進める。武蔵野駅周辺の鉄道高架下に、約4000台分の暫定自転車駐車を確保する。

(9) 市民との協働時代へ向けての取組み  
市民活動促進基本計画（仮称）を策定し、NPO活動に限定せず多様な市民活動のあり方を検討する。市政の情報を使いやすく分かりやすく提供できるよう、市ホームページを再構築する。平成24年度の完成を目指し、八幡町コモンズ建替え工事に着手する。

(10) 健全な財政運営と市役所改革の推進  
市政運営の基本となる第五期基本構想・長期計画を、公募市民会議や無作為抽出型によるワークショップなど、多様で広範な市民参加のもとで策定する。



予算特別委員会の審査風景

# 予算特別委員会 審査概要

一般会計予算は、568億3千万円で、前年度比1億1千万円(0.2%)の減額となりました。歳入の根幹をなす市税収入は、個人市民税は、個人所得の低迷により3億5,240万円の減少を見込みましたが、平成22年度から回復傾向にある法人市民税の7億110万円の増が見込まれるため、市税全体では前年度比2億8,053万円の増を見込んでいます。

今年度予算は、「地域の力を育み、自治の未来を拓く予算」と位置づけられ、最終年度となる第四期長期計画・調整計画の事業を着実に実行するため、限られた財源を計画的、効率的に配分することを基本に編成されています。また、効率的な行政経営を目指し健全な財政運営を維持するため、事務事業及び補助金の見直しが継続的に実施されたほか、経常経費では前年度予算額の1%を減額した額を限度とする、枠配分方式による予算編成が引き続き全庁で試行されるなど、内部努力による経費の節減が行われています。

以下は予算特別委員会の審査概要です。なお、審査は、東日本大震災に伴い、市でも災害対策本部が設置されている状況にあったことから、質疑・答弁において、より効率的な運営を心がけるとともに、節電のため開会時間を1時間早めて行いました。

## 総括

### 本年度予算の位置づけを問う

**問** 平成二十三年度予算を「地域の力を育み、自治の未来を拓く予算」と位置づけた意図は、コミュニケーションを育むこと

地域への力を高め課題解決に向かいたい、市民参加をさらに進めたいとの思いを表現したものだ。概要要求の段階で次年度予算の方向性を示し、議会等で議論できるようにすべきでは。あまり早い段階では具体的な議論は難しいが、今後も予算編成過程の透明化を図りたい。

な取り組みを開始すべきでは。第五期基本構想・長期計画策定の議論とともに、構造的な市内組織でも研究を始める。エネルギー活用や方向転換すべきと考えるが、見解は、

## 衛生費

### 太陽光発電設備設置計画を問う

**問** 太陽光発電設備の設置を平成二十三年度も推進する予定とのことだが、詳細は。また計画の前倒しはできないか。

三鷹駅北口再整備については、現行案に固執せず、これまでの経過や整備の目的を踏まえた議会と市民の議論のプロセスをきちんと経るべきでは。五月の事業着手に固執するものではなく、議会をはじめ市民の理解をできるだけよく取り入れながら丁寧な説明をしたい。

## 土木費

### 三鷹駅北口再整備計画の再考を

三鷹駅北口再整備については、現行案に固執せず、これまでの経過や整備の目的を踏まえた議会と市民の議論のプロセスをきちんと経るべきでは。五月の事業着手に固執するものではなく、議会をはじめ市民の理解をできるだけよく取り入れながら丁寧な説明をしたい。

## 歳入

### 震災による市税収入への影響は

本市は市税収入の約半分を個人市民税が占めるという特殊な構造を持つが、今回の震災による市税収入への影響は、震災のダメージは市税収入にも一定の影響を与える予想され、予算編成に際の変動要因には、補正予算で対応の必要がある。東日本大震災発災以来、市税収入を中心に被災地へのふるさと納税が増えていると考えるが、市税収入への影響は、

状況に応じ、さまざまな変更や補正等の対応を行いたい。

## 民生費

### 緊急待機児対策の開始時期は

URの賃貸物件を利用した緊急待機児対策の運営方法や規模、開始時期について伺う。

## 商工費

### 震災の影響を受けた事業者の支援を

震災による計画停電やイペント中止等の影響を受けた市内事業者に対する支援の考えは、

## 消防費

### 地域防災マップの発行状況は

地域防災マップの発行状況について伺う。

## 総務費

### 公共施設再配置は柔軟に行うべき

公共施設の再配置については三層構造にこだわるあまり形式的になっている。地域性などに応じて柔軟に考えるべきでは。

## 各特別会計

### 水道一元化の市民合意をどう図る

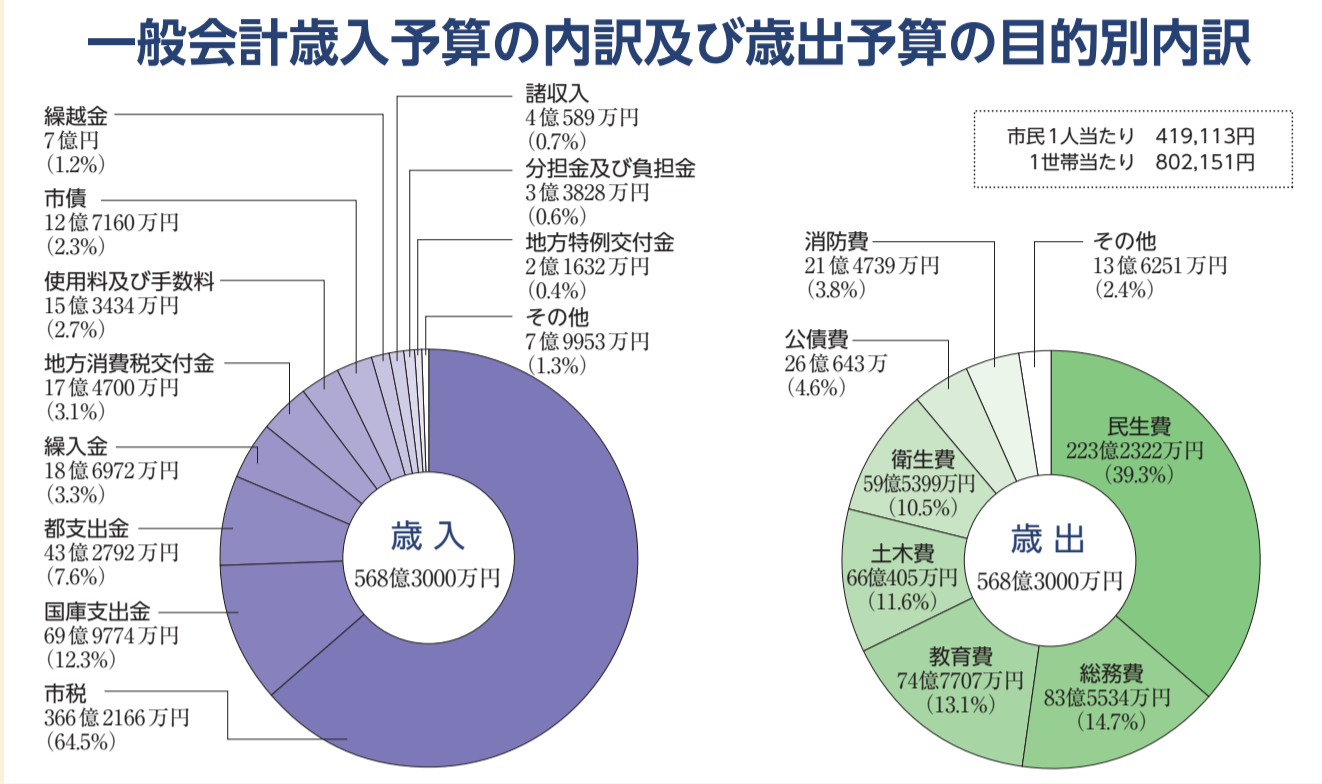
都の水道との一元化について、震災の影響で市民の意識も変わらぬと思うが、どのように市民との合意形成を図るのか。

## 予算に対する各会派の討論

3月28日の本会議で予算に対する各会派の賛否の討論が行われました。以下はその要旨です。このほかに、会派に属さない砂川なおみ議員、深田貴美子議員のすべての予算に賛成する討論もありました。なお、各会派の構成を8面に掲載しております。予算特別委員会の詳しい内容を、会議録またはインターネット議会中継(アクセス手順は6面上に掲載)をご覧ください。会議録は5月下旬以降、各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所市政資料コーナーにおいて閲覧することができます。

- 平成23年度武蔵野市一般会計予算
平成23年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算
平成23年度武蔵野市市民健康保険事業会計予算
平成23年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算
平成23年度武蔵野市介護保険事業会計予算
平成23年度武蔵野市水道事業会計予算

各会派の討論要旨: 市民の党、日本共産党武蔵野市議員団、市議会公明党、市議会市民クラブ、自由民主クラブ、民主党・無所属クラブ



井口良美 予算特別委員長
審査した特別委員
平成23年度予算審査に当たった特別委員の氏名は、次のとおり。
○井口 良美 ○川名ゆうじ
さくち太郎 梶 雅子
内山さとし 落合 勝利
小野 正二 石井 一徳
寺山光一郎 与座 達也
山本あつし 深沢 武也

## 教育費

### 学校空調設備工事への震災の影響は

**問** 今年の夏に学校で空調設備が工事されるが、先の震災の影響はあるのか。

学校裁量予算は二十二年度から本格実施となったが、その効果は現れているのか。
目に見える効果を見るのは難しいが、生徒を第一として、各学校の目標や課題に留意し、予算編成を行っている。
学校における授業の質の向上のために、教職員の質の向上が求められるが、どのような取り組みを行っているのか。
困塊の世代の大量退職の後、次世代を担う教員の育成の必要性を認識している。授業リソースを確保し、本市で培われた教育財産を継承していきたい。
今年度の改定内容は、国語、理科、外国語活動、伝統文化に対する教育などを推進することを目指している。

議案第二十三号平成二十三年度武蔵野市一般会計予算に関する付帯決議
平成二十三年度一般会計予算中、第八款土木費三鷹駅北口駅前広場暫定整備に係る予算については、車対人の交通交錯の一部解消やバリアフリー化の必要は認められるが、利用者・地域住民・議会との合意が十分に図られておらず、また本予算特別委員会における審査の中でさまざまな問題点を指摘したところである。
よって、本事業着手に当たっては、現行案を前提とせず、検討過程を明らかにしながら、住民に対して理解と納得を得られるよう最大限の努力をされることが、その結果について議会への報告を求める。



議案等審議結果(議決)一覧

第1回定例会

【市長提出議案(33件)】

- 武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について... 同意(全会一致)
●武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、市議会に吉田 宗一郎氏の選任の同意を求めらるもの。
●武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について... 同意(全会一致)
●高橋 功次氏の武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、市議会に再任の同意を求めらるもの。
●武蔵野市行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例... 可決(全会一致)
●市民の利便性の向上を図るとともに、行政運営の簡素化および効率化に資することを目的として、条例等に基づく申請等の手続等に関し、情報通信の技術を利用する方法により行うことができるようにするため、制定するもの。
●武蔵野市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●家族の介護をするための短期の介護休暇の制度を新設するため、所要の改正をするもの。
●公益的法人等への武蔵野市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●職員を派遣することができる公益的法人等の名称の変更に伴い、所要の改正をするもの。
●武蔵野市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●市議会議員の議員報酬を日割りにより支給するため、所要の改正をするもの。
●武蔵野市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●武蔵野市特別職報酬等審議会の答申を踏まえ、特別職の職員の給料の改定をし、および市長の退職手当に関する特例を定めるため、所要の改正をするもの。
●武蔵野市教育委員会教育長の給与、旅費、勤務時間及びその他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●武蔵野市特別職の職員の給料の改定を踏まえ、教育長の給料の改定等をするため、所要の改正をするもの。
●武蔵野市特別会計条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●健康保険法等の一部を改正する法律附則第39条の規定により、老人保健(医療)会計を廃止することに伴い、所要の改正をするもの。
●武蔵野市職員能力開発基金条例... 可決(全会一致)
●職員の業務、地域社会における市民活動等に関する自発的な能力開発を支援し、もって市民福祉の向上に資することを目的として、武蔵野市職員能力開発基金を設置するため、制定するもの。
●武蔵野市国際交流平和基金条例... 可決(全会一致)
●国際交流事業および平和事業を推進することにより、武蔵野市民が世界各国の人々との相互理解および親善を深め、平和の実現に寄与することを目的として、武蔵野市国際交流平和基金を設置するため、制定するもの。
●武蔵野市子ども文化・スポーツ・体験活動基金条例... 可決(全会一致)
●次世代を担う子どもたちの文化、スポーツ、体験活動等を通じた健全育成および人格形成に資することを目的として、武蔵野市子ども文化・スポーツ・体験活動基金を設置するため、制定するもの。
●武蔵野市児童虐待の防止及び子育て家庭への支援に関する条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●武蔵野市子育てSOS支援センターの名称の変更に伴い、所要の改正をするもの。
●武蔵野市高齢者福祉総合条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●武蔵野市シルバー人材センターの公益社団法人化に伴い、所要の改正をするもの。
●武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●出生育児一時金の支給額の引き上げの暫定措置を恒久化するため、所要の改正をするもの。
●武蔵野市一般廃棄物処理施設生活環境影響調査結果の縦覧等に関する条例... 可決(全会一致)
●クリーンセンターの建て替えに伴い、生活環境影響調査の結果を記載した書類の縦覧、生活環境の保全上の見地からの意見の提出等の手続について定めるため、制定するもの。
●平成22年度武蔵野市一般会計補正予算(第4回)... 可決(全会一致)
●平成22年度武蔵野市下水道事業会計補正予算(第1回)... 可決(全会一致)
●平成22年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算(第3回)... 可決(全会一致)
●平成22年度武蔵野市老人保険(医療)会計補正予算(第2回)... 可決(全会一致)
●平成22年度武蔵野市後期高齢者医療会計補正予算(第1回)... 可決(全会一致)
●平成22年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第2回)... 可決(全会一致)
●平成23年度武蔵野市一般会計予算... 可決(全会一致)
●平成23年度武蔵野市下水道事業会計予算... 可決(全会一致)
●平成23年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算... 可決(全会一致)
●平成23年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算... 可決(全会一致)
●平成23年度武蔵野市介護保険事業会計予算... 可決(全会一致)
●平成23年度武蔵野市水道事業会計予算... 可決(全会一致)
●武蔵野市職員定数条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●第5次職員定数適正化計画の実施による職員定数の削減等に伴い、所要の改正をするもの。
●武蔵野市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●武蔵野市学童クラブ条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●境南こどもクラブを武蔵野市立境南小学校敷地内へ移転することに伴い、所要の改正をするもの。
●平成22年度武蔵野市一般会計補正予算(第5回)... 可決(全会一致)
●平成22年度武蔵野市下水道事業会計補正予算(第2回)... 可決(全会一致)

【議員提出議案(6件)】

- 鉄道事業者(に駐輪場の付置義務を課す自転車法の改正を求むる意見書)... 可決(全会一致)
●武蔵野市議会会議規則の一部を改正する規則... 可決(全会一致)
●議事の記録方法について、速記法のほか録音によることができることとするため、所要の改正をするもの。
●地域デイグループ事業等への支援の継続を求むる意見書... 可決(全会一致)
●日本の農業と地域経済を破壊するTPP(環太平洋連携協定)参加は慎重にすることを求むる意見書... 可決(全会一致)
●一般会計から国保会計への繰り入れの解消を求むる厚生労働省通知の撤回を求むる意見書... 否決(賛成少数)
●議案第23号平成23年度武蔵野市一般会計予算に関する付帯決議... 可決(賛成多数)

陳情 審議結果

(※)は継続審査となっていたものです。

- 採択
●鉄道事業者(に駐輪場の付置義務を課す自転車法の改正を求むる意見書の提出に関する陳情(※))
●吉祥寺美術館・音楽室の存続を基本とした市民のための音楽練習施設の確保に関する陳情
●意見付き採択
●吉祥寺駅北口公衆トイレの設置に関する陳情(※)
(意見) 諸般の状況勘案の上、趣旨に沿うよう努力されたい。
●ドッグラン開設に関する陳情(※)
(意見) 市有地以外も含め、関係機関と協議の上、その実現に努力されたい。
●境南町1丁目、都市計画道路調布保谷線沿線地域の建ぺい率・容積率の見直しに関する陳情(意見) 関係機関と協議の上、その実現に努力されたい。
●不採択
●委員会審議において、議員が「無線LANを導入したパソコンによる検索」及び「委員外議員との審議中のメールの送受信」を行うことに対し、早急に中止を求むる陳情(※)
●継続
●市民協働サロン縮小に反対することに関する陳情
ほか十一件

政府等への

意見書

地域デイグループ事業等への支援の継続を求むる意見書

いわゆる地域デイグループ事業等の小規模作業所は、各種活動の提供を通じて、障害児(者)の社会参加に大きな役割を果たしてまいりました。平成十五年の支援費制度、同十八年の障害者自立支援法の施行後は従来に加え、さまざまな障害福祉サービスの事業所が参入したことにより、基盤整備が一定程度進んできました。

現在、地域デイグループ事業等の小規模作業所に対しては、東京都や区市町村は平成二十三年度末までに法人格を取得した上で、障害者自立支援法の法内の事業へ移行することを求めています。しかしながら、移行への期限が残り一年余りとなる中、都内全体の平均移行率が四

十四%程度(平成二十三年一月一日現在)にとどまっております。各事業所やその利用者等からは今後の事業の継続や利用について不安の声が上げられています。

障害をお持ちの方が地域で安心して暮らし続けていくためには、地域デイグループ事業等の小規模作業所の法内事業化に向けて支援はもろろの大切なことですが、制度の隙間を埋めてきたその役割を評価すべきであり、移行が困難な事業所への方策について検討する必要があると考えます。

よって、武蔵野市議会は、貴職に対し、平成二十四年度以降の地域デイグループ事業等の小規模作業所の存続に向けて支援の継続を早急に検討されるよう要望いたします。

(東京都議会議員・東京都知事あて)

日本の農業と地域経済を破壊するTPP(環太平洋連携協定)参加は慎重にすることを求むる意見書

農林漁業者や市民が強い反対を表す中、日本農業に壊滅的な打撃

を与えるTPP(環太平洋連携協定)への参加問題が重大な局面を迎えています。全国町村会は十二月一日の全国町村長大会で、政府が協議入りを決めたTPPへの参加に反対する特別決議を採択しました。

TPP参加が、日本農業だけでなく、地場産業や地域経済にとっても大打撃となり、政府・民主党が掲げる「食料自給率向上」の公約にも逆行することは、農林水産省の試算においても、TPP参加で、国内の農産物の生産額は四兆五千億円減少し、食料自給率は四十%から十三%に低下、農業の多面的機能は三兆七千億円喪失、関連産業への影響は国内総生産でも八兆四千億円減少、そして三百五十万人の就業機会の減少となること示されていることからみても明白です。

また現在、米価の下落が米作農家の経営を困難にしていますが、TPP参加による米の輸入自由化は、さらに壊滅的打撃を与えることは必至です。TPPの原則は自由貿易協定であ

り、日本も全ての物品について関税撤廃が求められることとなります。その結果、アメリカやオーストラリアからの農産物大量輸入で日本の農業は壊滅し、国内生産は崩壊します。自給率十三%ということになれば、国民の胃袋のほとんどが外国にゆだねられ、関連産業も廃業に追い込まれ、地方の雇用も失われます。

よって、武蔵野市議会は、政府に対し、日本の農業と地場産業・地域経済に大打撃を与えるTPPへの参加は慎重にすることを求むるものです。(内閣総理・外務・農林水産・経済産業大臣あて)

鉄道事業者(に駐輪場の付置義務を課す自転車法の改正を求むる意見書

(衆議院・参議院議員、内閣総理・総務・国土交通大臣あて)

行政報告

平成二十三年三月十四日、本会議で左記の事項についての行政報告がありました。

全員協議会

平成23年1月31日、下記の事項について全員協議会が開催されました。●武蔵野市第五期基本構想・長期計画討議要綱について

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の1つの基盤となります。この会派名簿は、平成23年4月30日任期満了のもので、氏名は議席番号順です。議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページなどで確認していただくか、議会事務局にお問い合わせください。

自由民主クラブ
司美 義良 義井 島口 太郎 義徳 太藤 一 近石

市議会公明党
小野正二 勝利あき子 合田

民主党・無所属クラブ
ゆうじ 達也 名深 川司 内山 露

日本共産党武蔵野市議団
橋本しげき 梶雅子

市民の党
山本あつし 斉藤シンイチ

市議会 市民クラブ
美恵子 武 土屋座 昇太郎 桑山 寺

会派に属さない議員
深田貴美子 桜井和実 川本清治(※) 砂川なおみ(※)
(※)松本議員は3月28日付で民主党・無所属クラブを離脱しました。

議会だよりへのご意見、ご要望をお聞かせください。TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555 メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp 市議会ホームページ http://www.city.musashino.lg.jp/cms/gikai/

市議会だよりの配色を見直しました。市議会だよりでは、人の多様な色覚に配慮し、できるだけ多くの人に等しく情報が伝えられるよう、今号から、紙面の配色を見直しました。